

現在室蘭市は深刻な人口問題を抱えている

止まらない人口減少、その問題には少子高齢化や転出者など考慮しても若者の室蘭離れが大きい。解決の糸口は、若者が室蘭市の魅力に気付くかどうかにある。

室蘭市の魅力を知ってもらいたい

観光地として有名な白鳥大橋や夜景は勿論のこと、知る人ぞ知る御店や秘境の景色など室蘭市には魅力的な場所が沢山ある。しかしその場所にわざわざ実際に行く機会や、タイミングがない。

室蘭市内の交流の場を増やしたい

若者による室蘭市内でのコミュニティを形成することが出来れば、横のつながりが増え室蘭市への興味も増すのではないだろうか。

そこで提案するアプリケーションは——

室蘭朱印帳

アプリケーションの自由度

アプリケーション内での活用方法は利用者次第

SNSとしての活用、冒険アプリとしての活用はアプリケーションの利用者次第です。また他にも写真保存や御朱印、室蘭市内のレビューなど実装する予定で自由に活用することが出来ます。

自分達でつくりあげるSNS

位置情報と自身の呟きの投稿を連携し、地図上にTLを作成します

上記のような位置情報と結びついた吹き出しを利用者の現在地付近のみ閲覧、また投稿できます。

目的地へ向かう達成感

予め決められた場所と利用者の現在地の位置情報を取得し、報酬を得ます

目的地へのゴールを目指します。報酬にはアプリならではの御朱印やポイントなどを想定しています。

室蘭市の魅力を知ってもらうには室蘭市を探索してもらうのが一番。そこで我々はSNSと冒険アプリの要素を組み合わせたアプリケーションを考えた。外出を前提としたアプリケーション、位置ゲーと呼ばれるものには利用者本人が街の魅力を知ろうという意識が無くとも自ずと街に触れる機会を増やすことが出来る。したがってこのアイデアは上記の叶えたい要望を叶えられる現実的なアイデアである

ロトシックスメン

岡田千賢、小泉信郎、佐々木智哉、高田結衣、千葉瑞仁、野村爽太